

大規模意見集約システム「HAMAgree（ハマグリー）」による インターネット大討論会 実施報告

1 趣旨

名古屋市次期総合計画の策定にあたり、幅広く市民から意見を聴取する取り組みのひとつとして、国立大学法人名古屋工業大学 NITech AI研究センター 伊藤孝行（いとう たかゆき）研究室にて、現在開発・研究中のインターネットを利用した大規模意見集約システムである「HAMAgree（ハマグリー）」を活用し、社会実験として次期総合計画中間案に対する討論会を実施しました。

2 システム概要

- ・ 限られた人々が一室に集まって行う従来の閉じられた議論ではなく、離れた場所にいる人々が、いつでも、インターネット上で議論を行うことができるシステムです。
- ・ 中立的な立場のファシリテーター（進行役）が議論の進行を助けて、サイト（討論の場）が炎上したり、議論の方向がそれたりするのを防ぎます。
- ・ 投稿された意見・提案に対し、参加者に「いいね!」ボタンを押すことによって支持を表明してもらい意見評価期間を設けます。
- ・ 「HAMAgree」は、合意形成を支援するファシリテーション機能にAIを利用したシステムであり、人と機械（Human-Machine）の調和（Harmonious）による合意形成（Agreement）を目指すものです。

3 実施期間

平成30年11月1日（木）～平成30年12月7日（金）

議論期間：11月1日（木）～11月30日（金）

意見評価期間：12月1日（土）～12月7日（金）

4 参加対象者

お住まい、年齢等に関係なく、インターネットに接続できる方なら誰でも
（ただし、アカウント登録は必要です）

5 参加者数

参加者数 157 人 (=アカウント登録者)

テーマ	ファンリター機能	投稿数 (延べ)
都市像 1	人間	38
都市像 2	人間	35
都市像 3	AI(人工知能)	64
都市像 4	AI(人工知能)	52
都市像 5	AI(人工知能)、人間	99
合 計		288

6 実施結果

次期総合計画中間案で掲げた「NAGOYAのめざす5つの都市像」の実現に向けて、投稿された意見・提案に対し議論をし、支持数が高かった分野（「いいね！」の数が多かった分野）は以下のとおりです。

- ・ 都市像 1 「人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できるまち」
多言語対応したまち (10 いいね！)
地域コミュニティの活性化 (8 いいね！)
新しい住民がなじみやすいまち (6 いいね！)
- ・ 都市像 2 「安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つまち」
仕事と子育ての両立 (8 いいね！)
保育園の増設 (6 いいね！)
働く保護者のPTA活動についての見直し (6 いいね！)
- ・ 都市像 3 「人が支え合い、災害に強く安心・安全に暮らせるまち」
防災情報の共有を徹底する (7 いいね！)
災害意識を高める (6 いいね！)
非常時における農家からの食料供給 (5 いいね！)

- ・ 都市像4「快適な都市環境と自然が調和したまち」
 - 自転車レーンの増設（7 いいね！）
 - 川や池などの水の自然環境の改善（7 いいね！）
 - 自転車用ヘルメットの着用（6 いいね！）
- ・ 都市像5「魅力と活力にあふれ、世界から人や企業をひきつける、開かれたまち」
 - スタートアップ企業への支援（9 いいね！）
 - 自動車技術などを活かしたハイテクなまち（6 いいね！）
 - IT技術を活用した市政運営（6 いいね！）